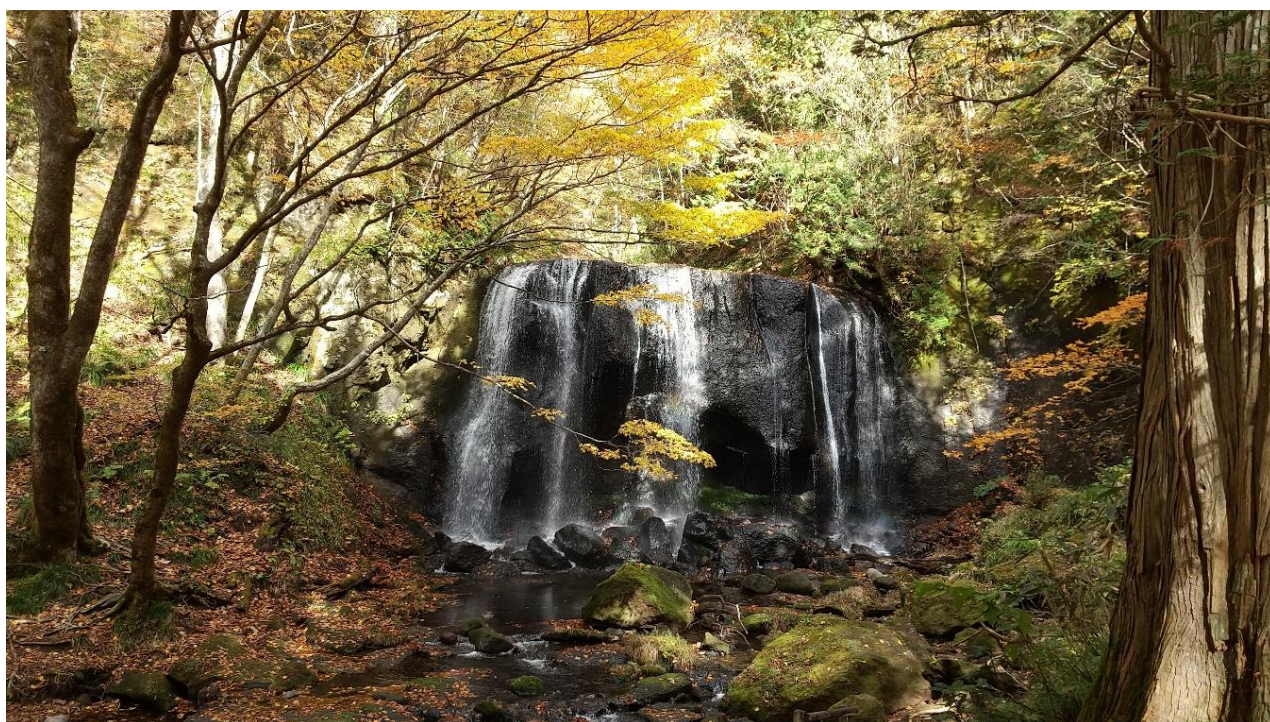


令和 7 年度

会津森林管理署の概要



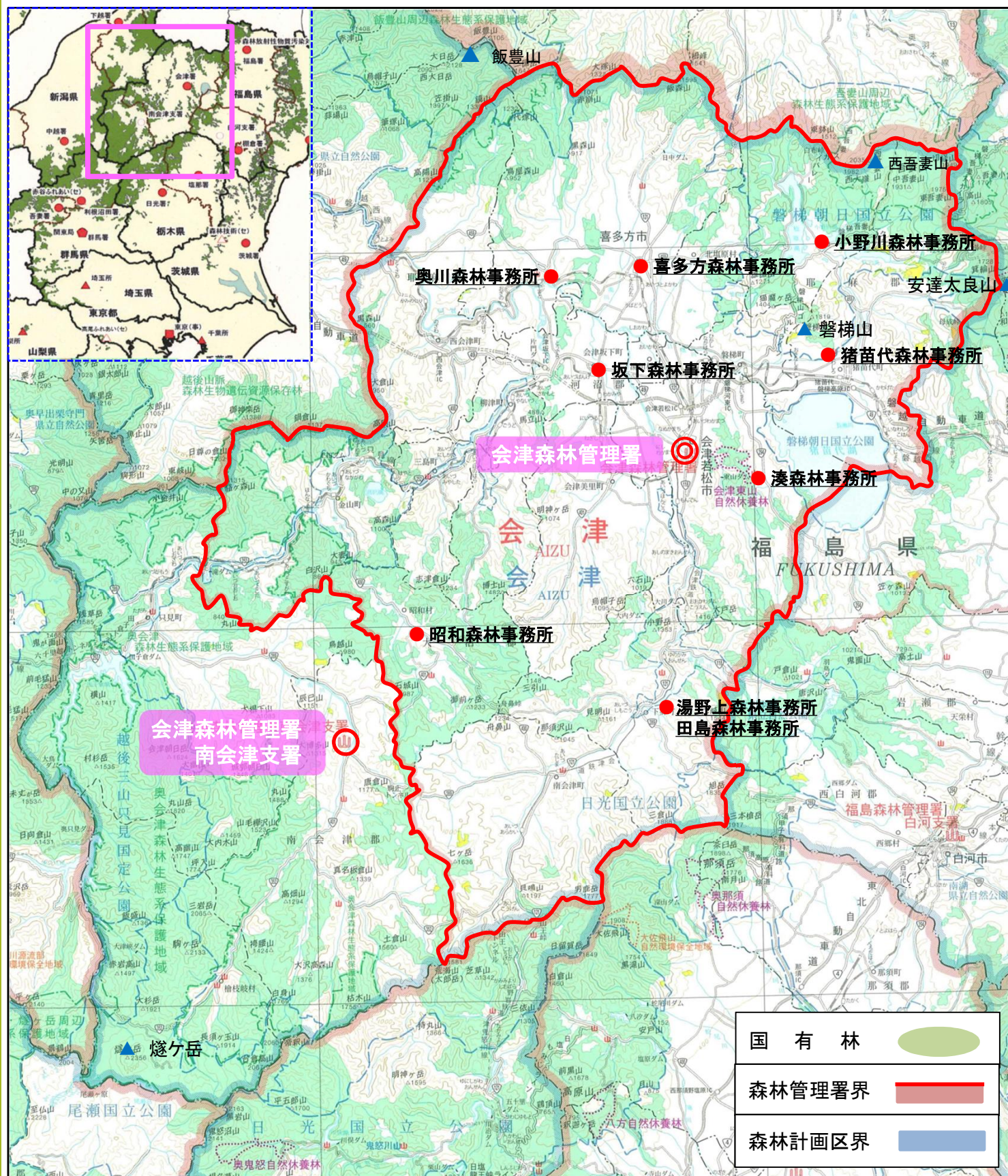
日本美しの森お薦め国有林
猪苗代町「達沢不動滝」



林野庁 関東森林管理局
会津森林管理署

会津森林管理署管内の国有林の分布

会津森林管理署は、福島県西部の会津地域15市町村（374.6千ha）のうち、2市10町2村に跨る95.3千haの国有林を管理しています。

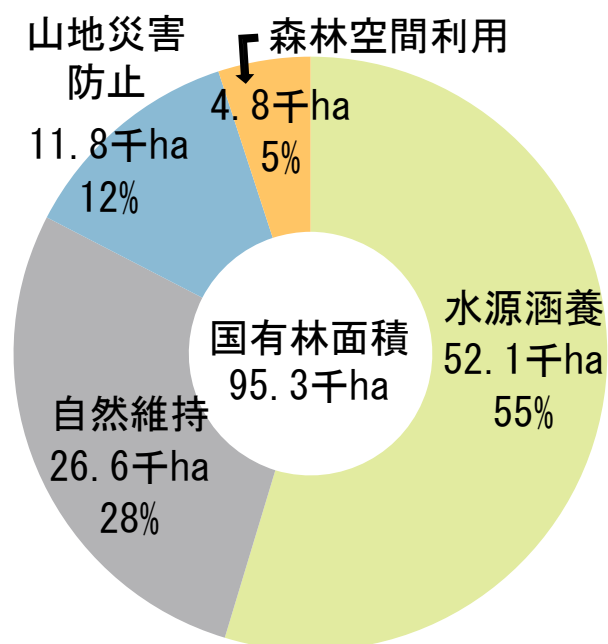


会津森林管理署管内の国有林の現況

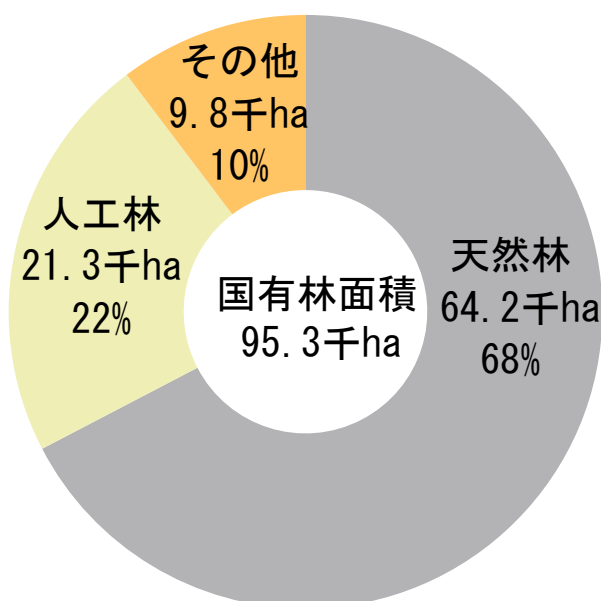
国有林では、国民の森林に対する多様な要請に応えるべく、森林を重視すべき機能に応じて、5つのタイプに区分し管理経営を行っています。

管内は、「快適環境形成タイプ」を除く、「山地災害防止タイプ」、「自然維持タイプ」、「森林空間利用タイプ」、「水源涵養タイプ」の4つのタイプに区分しており、それぞれの機能を最大限に発揮させるための施業を推進しています。

機能類型別面積



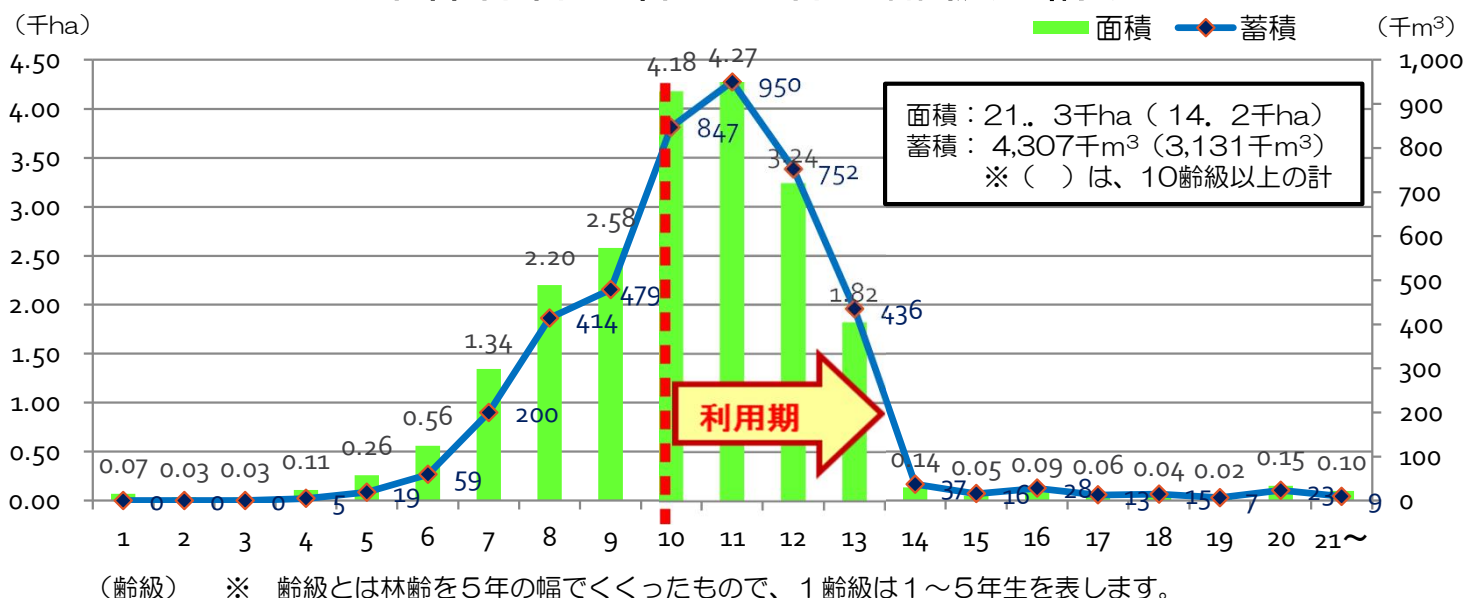
天然林・人工林別面積



管内の国有林は、3分の2が広葉樹を主体とした天然林となっています。

人工林は、主にスギ、カラマツが植栽されており、10齢級以上の森林の面積が14千ha（約66%）、蓄積で313万 m^3 （約73%）と充実しており、そのほとんどが利用期を迎えています。

会津森林管理署人工林の齢級別構成



会津森林管理署は、森林・林業施策全般を推進するため、様々な取組みを行っています。

公益的機能を重視した管理経営の一層の推進

○計画的な森林整備と治山対策の推進

機能類型区分に応じて多様で健全な森林への誘導を促進するとともに、間伐や主伐後の再造林に積極的に取り組んでいます。

また、荒廃山地や溪流において、復旧整備や保安林の整備を計画的に行っています。



列状間伐後の森林



間伐材を利用した治山施設

○森林生態系保護地域

「飯豊山周辺」「吾妻山周辺」「奥会津」の3つの森林生態系保護地域等の保護林等を設定し、自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、学術研究に寄与するなど、原生的な森林生態系や生物多様性の保全に努めています。



吾妻山周辺森林生態系保護地域

林業の成長産業化に向けた貢献

○低コスト化と民有林への普及・定着

林業の成長産業化の取組として、木材生産の生産性向上を図ることやドローンを活用した森林施業の取組みについて、現地検討会を開催し、県や市町村担当者及び林業事業体等との意見交換等を行い、低コスト化を通じた林業の成長産業化に向けて取り組んでいます。



生産性向上現地検討会



ドローン活用現地検討会

○林産物の安定供給

森林整備事業で行う間伐等を計画的に実施し、木材の安定的計画的な供給に取り組んでいます。

木材の供給に当たっては、協定に基づく安定供給システムによる販売のほか、公売や市場での委託販売も行っています。



山元から直送のシステム販売



土場での桟積

ニホンジカの生息状況調査

平成30年度よりニホンジカの生息状況調査を実施し、令和5年度は管内のすべての森林事務所に計20台のセンサーカメラを設置し生息調査を行ったところ、それぞれの地域でニホンジカなど野生動物の生息が確認されています。

今年度も、センサーカメラによる生息状況の把握や被害状況等の把握に取り組めます。



民国連携の取組み

管内市町村との協議会や、福島県、会津流域林業活性化センターとの定期的な会議を通じて、会津地域の林業に関する情報交換等を実施するなどして、民国が連携し林業の成長産業化に取り組んでいます。



会津地区国有林野等所在地元市町村長
有志協議会



会津地方民国連携推進会議

「国民の森林」としての利用

○森林環境教育

地域の森林環境教育を実施する団体や学校と連携し、小学生や教職員等を対象とした森林教室、体験林業等に取り組んでいます。



小学校での森林教室
(写真 湊小学校)



高等学校初任者研修との連携

○レクリエーションの森

優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林を「レクリエーションの森」として提供しており、管内では11箇所が選定されています。

その中でも特に景観等の優れたものを「日本美しい森 お薦め国有林」として指定されており、当署では5箇所が選定されています。

種類	箇所数	面積（h a）
自然休養林	1	5 0 0
自然観察教育林	3	2 7 0
風景林	1	1 2
野外スポーツ地域	5	1, 7 1 3
風致探勝林	1	3 5
計	11	2, 5 3 1

計の不一致は、四捨五入による。

会津森林管理署の市町村別管理面積

(単位：ha)

市町村名	要存置林野	不要存置林野	官行造林	合 計
会津若松市	5, 7 0 4	4 4	0	5, 7 4 7
会津美里町	1, 1 4 4	2 0	2 3	1, 1 8 7
下郷町	6, 0 8 9	0	8 1	6, 1 7 0
南会津町	9 3 5	0	9 8	1, 0 3 3
猪苗代町	1 1, 0 3 1	4 1	4 8 3	1 1, 5 5 6
磐梯町	4 2 8	0	0	4 2 8
喜多方市	1 4, 3 0 7	4 0	4 3	1 4, 3 8 9
西会津町	5, 0 6 5	1 8	4 4	5, 1 2 7
昭和村	1 4, 5 2 3	3 7	0	1 4, 5 6 0
北塩原村	1 3, 6 2 7	5 1	0	1 3, 6 7 9
会津坂下町	5 8 9	0	0	5 9 0
柳津町	3, 5 6 0	7	0	3, 5 6 6
三島町	1, 4 6 8	5	0	1, 4 7 4
金山町	1 6, 8 2 8	1 4	3 7	1 6, 8 7 9
合計	9 5, 2 9 8	2 7 8	8 0 9	9 6, 3 8 5

注：計の不一致は小数点以下四捨五入による。

令和 7 年度の事業概要

■収穫量

単位：m³

国有林			官行造林
主 伐	間 伐	計	主伐
31,641	10,721	42,362	2,860

■販売量

単位：m³

立木販売	製品販売（素材）
33,376	8,285

注：立木販売は分収林、官行造林を含む。

■造林事業

単位：ha

区 分	事業量
新 植	37
下刈	78
除 伐	12
保育間伐	47

注：前年度の繰り越しを含む。

■林道事業

単位：m

新 設	改 良	災害復旧
—	2 路線 32	—

注：前年度の繰り越しを含む。

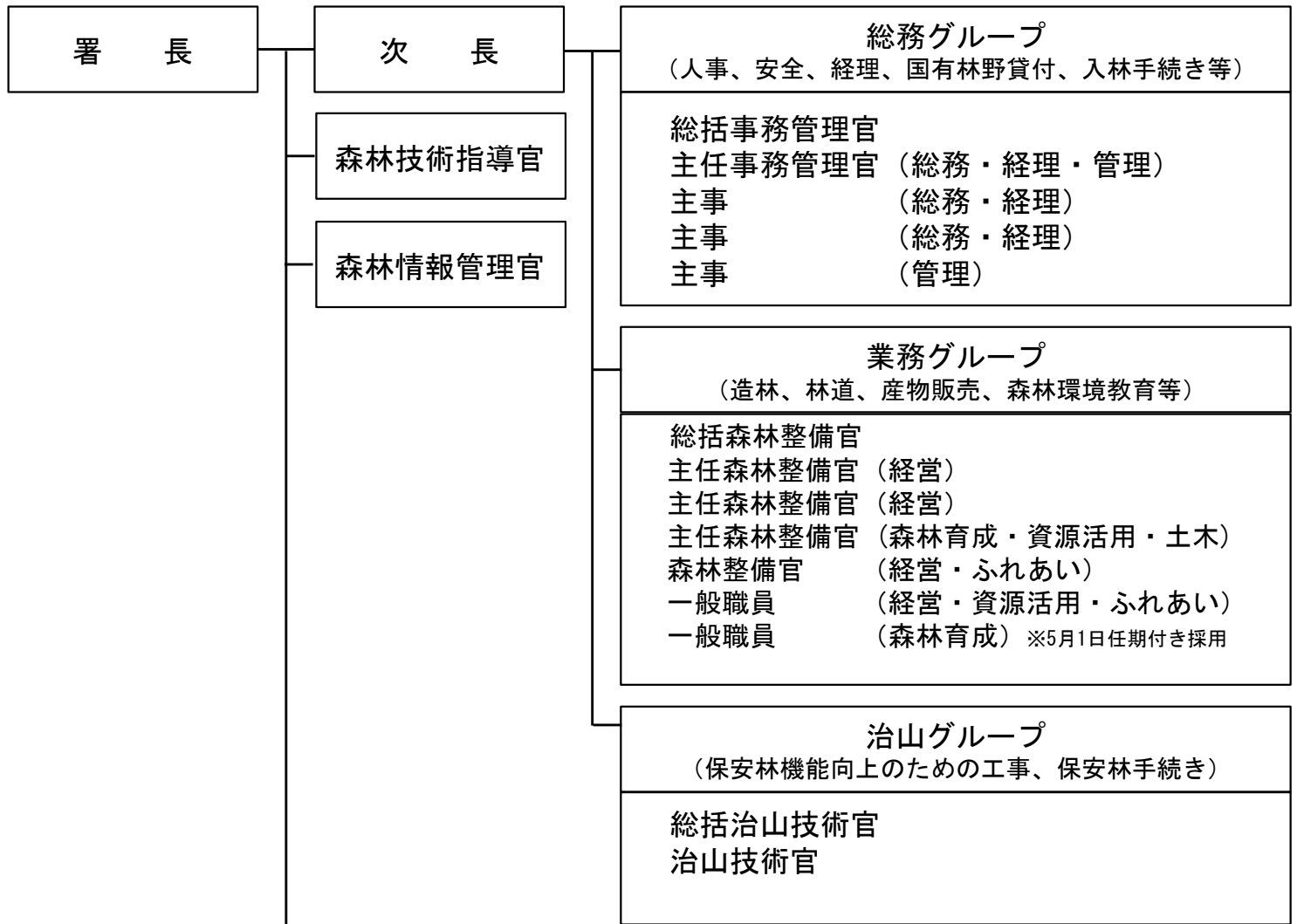
■治山事業（国有林野内直轄治山事業）

区 分	事業量	備 考
予防治山	1 箇所	会津若松市大戸町（山腹工）
復旧治山	1 箇所	北塩原村檜原（谷止工）

注：前年度の繰り越しを含む。

会津森林管理署組織図

令和7年4月1日現在



森林事務所（※は首席森林事務所）

名称（管轄担当区）	所在地	電話番号
湊（湊）	会津若松市湊町大字共和字西田面510	0242-93-2012
湯野上（湯野上）	下郷町大字弥五島字中原759-6	0241-69-1542
田島（田島）	下郷町大字弥五島字中原759-6	0241-67-2521
※猪苗代（猪苗代・中ノ沢）	猪苗代町字葉山7105-597	0242-62-3269
※喜多方（喜多方・熱塩・一ノ木）	喜多方市西四ッ谷21	0241-22-1228
奥川（奥川）	喜多方市山都町七十苅2304-4	0241-30-1180
※小野川（小野川・檜原）	北塩原村大字檜原字剣ヶ峯1093-496	0241-32-2242
※坂下（坂下・川口）	会津坂下町字小川原987-3	0242-83-3213
※昭和（昭和・大芦）	昭和村大字小中津川字石仏1800-2	0241-57-2107

会津森林管理署 本署	所在地	電話：0242-27-3270
	福島県会津若松市追手町5-22	I P：050-3160-5965
南会津支署	所在地	電話：0241-72-2323
	福島県南会津町山口字村上867	I P：050-3160-5970

会津森林管理署の沿革

明治 19 年	栃木大林区署若松派出所として設置される。
23 年	栃木大林区署若松派出所が開所される。
26 年	栃木大林区署が廃止され、宮城大林区署へ管轄変更となり、若松小林区署と改称される。
30 年	福島大林区署が設置され、その管轄となる。
36 年	福島大林区署が廃止され、再び宮城大林区署の管轄となる。
大正 2 年	宮城大林区署が廃止され、東京大林区署へ管轄変更となる。
13 年	営林局署制が制定され、東京大林区署は東京営林局に、若松小林区署は、若松営林署に名称変更される。
昭和 22 年	官制改正により、前橋営林局の設置とともに、前橋営林局若松営林署となる。
61 年	猪苗代営林署が若松営林署と喜多方営林署に分割統合され、管轄区域が変更となる。
平成 10 年 3 月	若松営林署と坂下営林署を統合し、若松営林署と坂下森林管理センターに改組となる。
11 年 3 月	組織再編に伴い、若松営林署は会津森林管理署に、喜多方営林署は会津森林管理署喜多方事務所に、山口営林署は会津森林管理署南会津支署となる。
13 年 8 月	喜多方事務所を廃止し、管轄区域となる。
16 年 3 月	坂下森林管理センターを廃止し、管轄区域となる。郡山市湖南町は、流域整序により福島森林管理署へ管轄変更となる。
平成 25 年 4 月	国有林野事業特別会計が廃止、一般会計化に伴い組織再編がなされ、現在に至る。



お問合せ先

会津森林管理署

〒965-8550

福島県会津若松市追手町5番22号

TEL : 0242 (27) 3270

IP : 050(3160)5965

<https://www.rinya.maff.go.jp/kanto/aizu/index.html>

E-mail: ks_aizu_postmaster@maff.go.jp